

## PG03～PG05

**PG03 15:10～15:30(20分) ／全体**

- 次年度に向けた課題整理とアクションプラン作成Ⅰ  
(全体導入5分・個人ワーク15分)

**PG04 15:30～16:30(60分) ／各都道府県別ブレイクアウトルーム**

- 次年度に向けた課題整理とアクションプラン作成Ⅱ  
(都道府県での協議: 各コースの内容の共有と課題整理、アクションプラン作成 ※全体共有含む)

**16:30～16:40 休憩**

**PG05 16:40～16:55(15分) ／全体**

- 研修の振り返り

鈴木智敦・各コース講師(コア検討委員)・藤川雄一

# 本日、学んだ各コース

1. ケアマネジメント基礎コース

2. 地域づくりコース

3. OJT・人材育成体系コース

4. 自治体職員コース

## PG03 このプログラムのねらい（目的）

- ◇ 相談支援専門員研修関連事項について、令和4年度の各都道府県の取り組み状況を振り返りつつ、各コース別に参加し学んだ重要事項や他都道府県の取り組み状況を踏まえ、次年度に向けた課題整理とアクションプランを作成する。  
(各個人ワーク)

## このプログラムの流れの概略

進め方（20分）15:10～15:30

- ①全体導入 講師によるこのプログラムの説明 5分
- ②各個人で、各都道府県における各コース別の課題を整理し直し、次年度に向けたアクションプランを記載する。 15分

\*各自PG04で、5分以内で各県で報告できるように準備しておくこと。

参加したコース :

都道府県名 :

本シートを印刷する場合はA4またはA3  
でプリントして活用してください。

## 研修での気づき等

コースでの研修でメモをとりつつ、  
PG03 で整理

## 自県の課題

PG01 目標設定で記入

## 次年度取り組むこと

PG03 で個人で整理し、  
PG04で都道府県で共有・まとめ

## PG04・PG05 このプログラムのねらい（目的）

- ①各コースで学んだ内容について情報共有を図る。
- ②各コース別担当から見た、各都道府県の良い点や課題を整理し、次年度に向けた取り組み（アクションプラン）を提示・たたき台として、簡単な意見交換をする。
- ③都道府県に戻ってからの具体的な検討・対応等につなげる。
- ④全体に戻り、1日のまとめ

## このプログラムの流れの概略

進め方（60分） 15:30～16:30

1. PG04 都道府県での共有・協議（15:30～16:30：60分）
  - ① 報告及び情報交換 60分（15分×4）  
(1人5分報告+10分意見交換（アクションプラン等）) × 4コース
2. 休憩（10分） 16:30～16:40（休憩時間中に全体へ）
3. PG05 全体共有・まとめ・研修の振り返り（16:40～16:55：15分）
  - ①各講師から
  - ②全体のまとめ

# 情報交換（ブレイクアウト後）の進め方：都道府県単位

## ●情報交換の進め方（概ねの流れ・時間配分）

①各受講コース別ポイント・アクションプラン報告 5分

②質疑及び各都道府県へ戻っての取り組み事項の協議 10分

$$\begin{aligned} & 15\text{分} \times 4 \\ & = 60\text{分} \end{aligned}$$

※それぞれのコース別内容をポイントを絞って報告をする。①

※各コース担当の整理をたたき台として意見交換をする。

各都道府県へ戻って活かせる内容、今後検討すべき事をまとめる。②

※60分経つと全体共有に切り替わります（休憩10分中に）。

※指示がある場合はチャットを通じて行います。

# 1 「ケアマネジメント基礎」コース 情報交換時メモ

① コース内容の報告（5分）

② 質疑及び各都道府県に戻って次年度に向けて取り組む内容等（10分）

## 2 「地域づくり」コース 情報交換時メモ

① コース内容の報告（5分）

② 質疑及び各都道府県に戻って次年度に向けて取り組む内容等（10分）

### 3 「OJT・人材育成体系」コース 情報交換時メモ

① コース内容の報告（5分）

② 質疑及び各都道府県に戻って次年度に向けて取り組む内容等（10分）

## 4 「自治体職員」コース 情報交換時メモ

① コース内容の報告（5分）

② 質疑及び各都道府県に戻って次年度に向けて取り組む内容等（10分）

1. 「ケアマネジメント基礎」コース
2. 「地域づくり」コース
3. 「OJT・人材育成体系」コース
4. 「自治体職員」コース

全体